

令和4年度予算編成方針

1 誰一人取り残さない「日本一暮らしやすい埼玉」の実現

- ・あらゆる人に居場所があり、活躍でき、安心して暮らせる社会の実現のため、コロナ禍を乗り越え、2040年を見据えた施策や安心・安全を確保するための施策を推進

2 社会全体のDXに向けた取組の深化

- ・DX推進計画の着実な実行や新たな働き方・暮らし方の定着など社会変化に対応し牽引する取組を展開

3 持続可能な財政運営に向けた聖域なき改革

- ・EBPM（客観的なデータに基づく政策立案）の考え方に基づいた不断の事業の見直し
- ・行政のデジタル化やペーパーレス化による行政プロセスの見直し
- ・将来を見据えた基金残高の確保や県債残高の適正な管理

※現時点の収支見込み（一般財源ベース） 要調整額 Δ 1,322億円

「ワクチン／検査パッケージ」技術実証の実施

場所

上尾駅周辺の飲食店 ※彩の国「新しい生活様式」安心宣言飲食店+(プラス)
認証店の中から募集

時期

10月22日(金)～31日(日)【10日間】

内容

証明書等	酒類提供時間・営業時間・ 人数制限	技術実証対象時間帯
提示あり	制限なし	17時～ 営業時間終了まで
提示なし	時短要請等の範囲内	

協力費

1店舗当たり**30,000円**(日額)



時短営業などの影響を受けている事業者への支援

国の月次支援金の延長に伴い、次の県協力支援金について10月分を支給します。

外出自粛等関連事業者協力支援金

【変更点】 支給金額を定額に見直し

【支給金額】 中小法人等：5万円 個人事業者等：2万5千円

【受付開始】 11月1日

※中小法人等の支給金額（個人事業者等は半額）

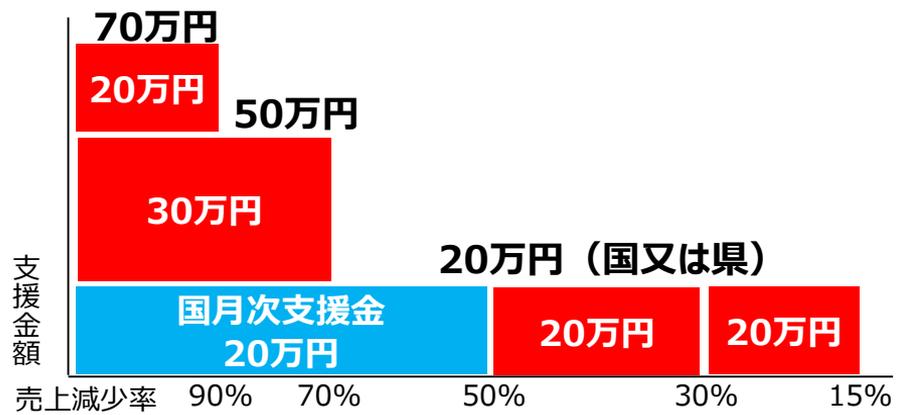


売上減少率	国	県	合計
50%以上	20万円	5万円（定額）	25万円

時短営業などの影響を受けている事業者への支援

酒類販売事業者等協力支援金

- 【変更点】 飲食店での酒類提供制限の緩和を踏まえ、支給金額を見直し
- 【支給金額】 10月の売上減少額（下表のとおり）
- 【受付開始】 11月1日



※中小法人等の上限額（個人事業者は半額）

売上減少率	国	県	合計
15%以上50%未満	—	20万円	20万円
50%以上70%未満	20万円	—	20万円
70%以上90%未満		30万円	50万円
90%以上		50万円	70万円

アライ（ALLY）の見える化

アライ（ALLY）とは…

LGBTQ（性的マイノリティ）を理解し、支援している人、または支援したいと思う人

令和2年度実態調査

LGBTQの割合
3.3%

約30人に1人

～LGBTQ以外の方との比較～

自殺念慮 約2.5倍

生きる価値がないと感じた 約2.7倍

不快な冗談・からかいを受けた 約1.5倍



アライを増やし、見える化 👉 LGBTQの精神的負担を軽減

アライ（ALLY）の見える化

**ALLYコバトン&さいたまっちマグネットステッカー
10月20日（水）配布開始！**

配布対象

LGBTQの研修等を受講し、理解した県民、企業

県民

- ・LGBTQ県民講座（12月24日までオンライン公開）
- ・埼玉県作成のLGBTQ啓発資料

企業

- ・LGBTQ企業向け研修（12月1日から実施予定）

申込方法

県人権推進課ホームページに掲載



ALLY（アライ）…LGBTQ（性的マイノリティ）を理解し、
支援している人、または支援したいと思う人

彩の国  埼玉県